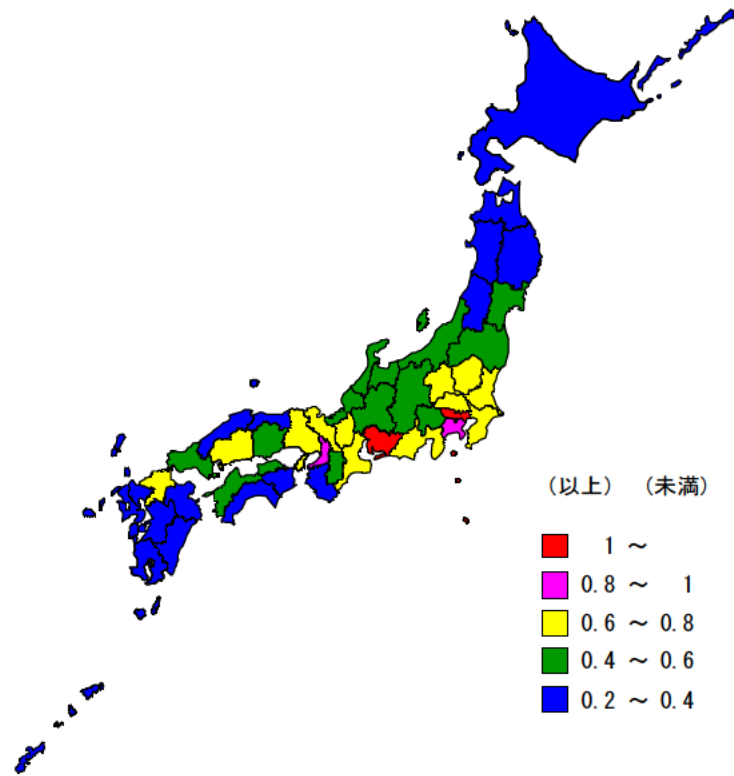


都道府県	平成21年度	順位
東京都	1.341	1
愛知県	1.074	2
神奈川県	0.966	3
大阪府	0.808	4
千葉県	0.797	5
静岡県	0.777	6
茨城県	0.756	7
栃木県	0.646	9
東京都	0.638	10
兵庫県	0.632	11
福岡県	0.619	12
広島県	0.619	13
滋賀県	0.617	14
三重県	0.615	15
群馬県	0.611	16
岐阜県	0.549	17
岡山県	0.548	18
宮城県	0.538	19
石川県	0.495	20
香川県	0.487	21
長野県	0.484	22
富山県	0.482	23
山口県	0.469	24
福島県	0.460	25
奈良県	0.436	26
山梨県	0.434	27
福井県	0.429	28
新潟県	0.427	29
愛媛県	0.421	30
北海道	0.397	31
熊本県	0.389	32
大分県	0.369	33
和歌山県	0.346	34
佐賀県	0.341	35
山形県	0.334	36
青森県	0.327	37
徳島県	0.318	38
岩手県	0.314	39
宮崎県	0.311	40
鹿児島県	0.302	41
長崎県	0.300	42
沖縄県	0.298	43
秋田県	0.294	44
鳥取県	0.268	45
高知県	0.248	46
島根県	0.242	47
全国	0.516	

● 財政力指数



平成21年度の三重県の財政力指数は、0.615で全都道府県の中で15番目となっています。

東京都が1.341と最も高く、愛知県、神奈川県、大阪府、千葉県と続いています。

● グラフデータ

	東京	愛知	三重	高知	島根
財政力指数	1.341	1.074	0.615	0.248	0.242

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額
(※過去3年の平均値)

【備考】

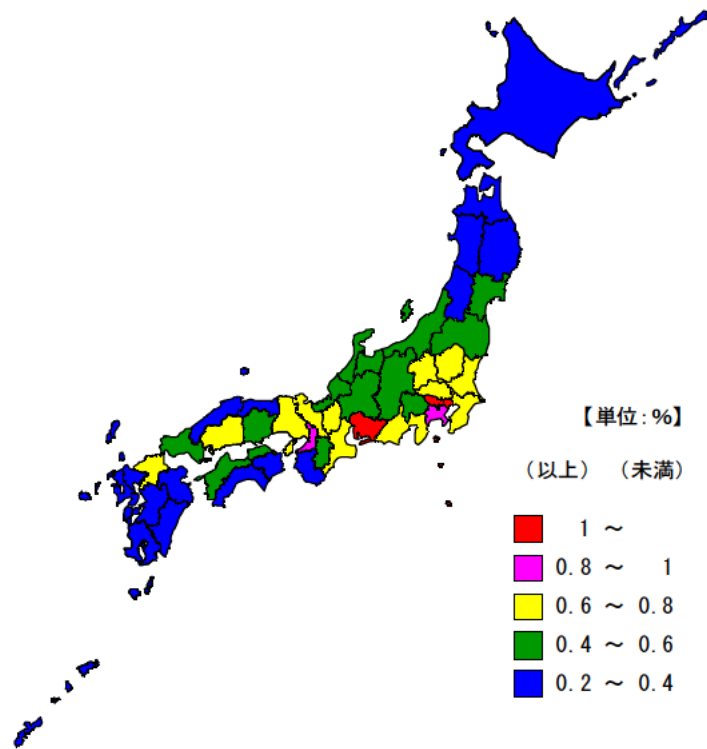
地方公共団体の財政力の強さを表す指標。値が1に近く、あるいは1を超えるほど財政に余裕があるものとされる。

全国値は各都道府県値の単純平均である。

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
鳥取	5.3	1
熊本	3.1	2
徳島	3.0	3
大阪府	2.2	4
大分	2.2	4
香川県	2.0	6
東京都	1.8	7
福岡	1.6	8
鹿児島	1.6	8
山形	1.5	10
栃木	1.5	10
秋田	1.3	12
岐阜	1.3	12
島根	1.2	14
山口	1.2	14
高知県	1.2	14
長野	1.1	17
岩手	1.0	18
群馬	1.0	18
山梨	1.0	18
静岡県	1.0	18
和歌山	0.9	23
宮崎	0.9	23
大分	0.8	25
千葉県	0.7	26
新潟	0.7	26
福島	0.6	28
宮崎	0.6	28
沖縄	0.6	28
埼玉	0.5	31
愛知県	0.5	31
青森	0.4	33
茨城	0.4	33
富山	0.4	33
三重	0.4	33
岡山	0.4	33
広島	0.4	33
長崎	0.4	33
神奈川県	0.3	40
石川県	0.3	40
滋賀	0.3	40
愛媛	0.2	43
福岡	0.2	43
北海道	0.1	45
東京都	0.1	45
兵庫県	0.0	47
全国	1.0	

● 実質収支比率



平成21年度の三重県の実質収支比率は、0.4%となっています。

鳥取県が5.3%と最も高く、熊本県、徳島県、大阪府と続いています。

● グラフデータ

単位：％

	鳥取	熊本	三重	京都	兵庫
実質収支比率	5.3	3.1	0.4	0.1	0.0

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

$$\text{実質収支比率} = \frac{\text{実質収支額}}{\text{標準税収入額等} + \text{普通交付税額等}} \times 100$$

【備考】

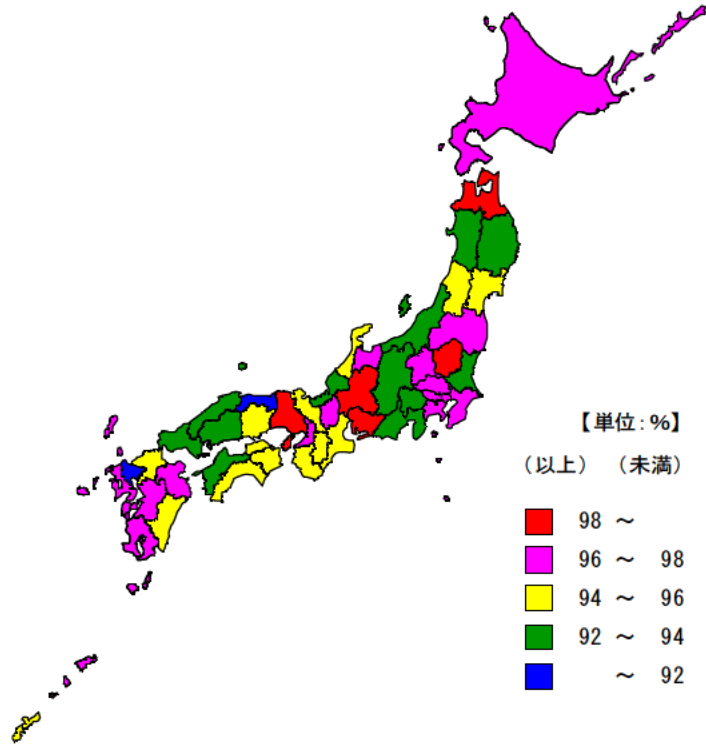
実質収支の額の適否を判断する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。

全国値は各都道府県値の単純平均である。

単位：%

都道府県	平成21年度	順位
愛知	100.1	1
岐阜	98.9	2
兵庫	98.3	3
青森	98.1	4
栃木	98.1	4
奈良	97.9	6
神奈川	97.9	6
長崎	97.2	7
埼玉	97.1	8
千葉	97.1	8
富山	97.1	8
大分	96.9	11
鹿児島	96.9	11
福島	96.7	13
大分	96.7	13
滋賀	96.4	15
北海道	96.3	16
熊本	96.3	16
群馬	96.1	18
東京都	96.0	19
岡山	95.7	21
奈良	95.6	22
高知	95.6	22
石川	95.3	24
福岡	95.1	25
徳島	94.9	26
香川	94.9	26
沖縄	94.4	28
山形	94.3	29
和歌山	94.3	29
宮城	94.2	31
三重	94.1	32
宮崎	94.0	33
山梨	93.9	34
山口	93.9	34
新潟	93.8	36
長野	93.5	37
茨城	93.4	38
静岡	93.3	39
岩手	93.2	40
福島	92.9	41
島根	92.5	42
愛媛	92.5	42
秋田	92.3	44
広島	92.2	45
鳥取	91.9	46
佐賀	89.9	47
全 国	95.2	

● 経常収支比率



平成21年度の三重県の経常収支比率は、94.1%となっています。
 愛知県が100.1%と最も高く、岐阜県、兵庫県、青森県と続いています。

● グラフデータ

単位：%

	愛知	岐阜	三重	鳥取	佐賀
経常収支比率	100.1	98.9	94.1	91.9	89.9

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

経常収支比率 = 経常経費充当一般財源 ÷ (経常一般財源 + 減税補てん債 + 臨時財政対策債) × 100

【備考】

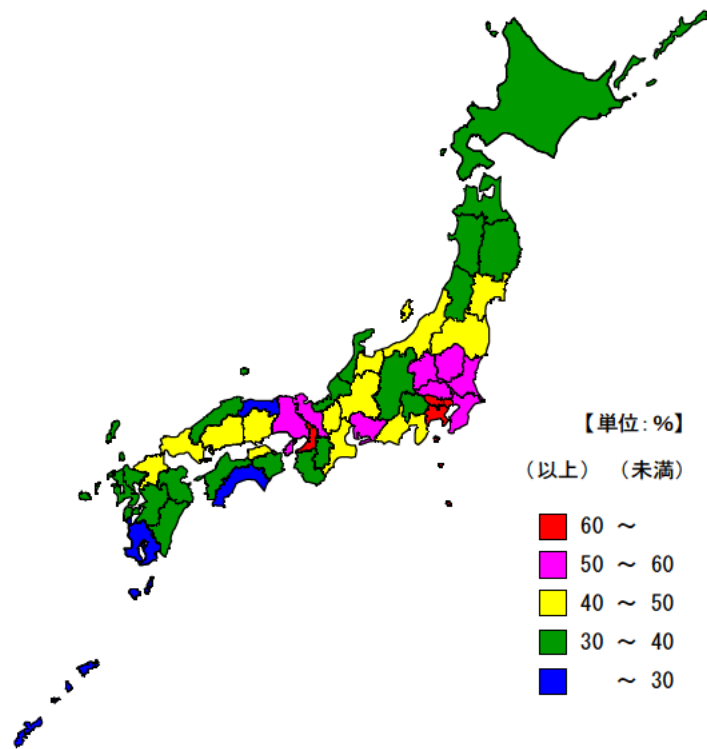
財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

全国値は各都道府県値の単純平均である。

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
東京	83.1	1
大阪	63.6	2
神奈川県	62.7	3
愛知県	59.5	4
兵庫県	57.4	5
千葉県	57.3	6
埼玉県	53.7	7
群馬県	53.7	7
栃木県	52.5	9
茨城県	50.5	10
東京都	50.1	11
静岡県	48.5	12
宮城県	48.0	13
福岡県	46.4	14
岐阜県	46.3	15
香川県	44.9	16
岡山県	44.6	17
滋賀県	43.9	18
広島県	43.4	19
富山県	40.9	20
新潟県	40.8	21
三重県	40.3	23
山口県	40.3	23
石川県	39.5	25
長野県	39.4	26
福井県	38.8	27
徳島県	38.4	28
秋田県	38.3	29
愛媛県	38.2	30
山梨県	37.8	31
北海道	37.4	32
北宮山	35.4	33
和歌山	35.2	34
山形	35.1	35
岩手	34.6	36
佐賀	34.5	37
奈良	34.5	37
大分	34.2	39
熊本	34.1	40
長崎	33.6	41
島根	33.0	42
青森	32.8	43
沖縄	27.7	44
鳥取	27.4	45
高知	26.5	46
鹿児島	25.5	47
全国	50.6	

● 自主財源割合（対歳出決算総額）



平成21年度の三重県の自主財源割合（対歳出決算総額）は、40.3%となっています。

東京都が83.1%と最も高く、大阪府、神奈川県、愛知県と続いています。

● グラフデータ

	東京	大阪	三重	高知	鹿児島
自主財源割合 （対歳出決算総額）	83.1	63.6	40.3	26.5	25.5

【資料出所】

総務省統計局「社会生活統計指標」

【算出方法】

自主財源割合＝自主財源額÷歳出決算総額×100

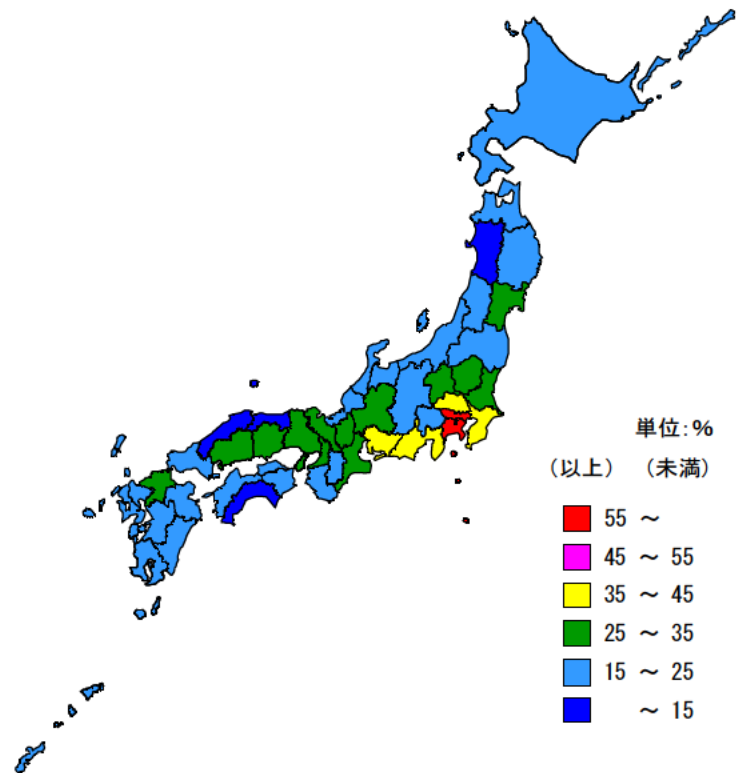
【備考】

自主財源は地方公共団体が自主的に収入できる財源をいい、地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれにあたる。

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
東京都	63.92	1
神奈川県	55.48	2
埼玉県	43.72	3
愛知県	41.47	4
千葉県	41.04	5
静岡県	37.77	6
大阪府	34.35	7
広島県	32.55	8
京都府	31.81	9
福岡県	30.46	10
宮城県	29.18	11
茨城県	29.09	12
栃木県	28.95	13
三重県	28.54	14
滋賀県	28.13	15
岐阜県	26.82	16
岡山県	26.67	17
兵庫県	26.52	18
群馬県	25.54	19
長野県	24.92	20
奈良県	24.82	21
香川県	24.73	22
福井県	23.84	23
石川県	23.46	24
愛媛県	21.38	25
新潟県	20.89	26
北海道	20.63	27
富山県	20.53	28
山口県	20.19	29
福井県	19.36	30
熊本県	19.02	31
青森県	18.52	32
山梨県	18.49	33
大分県	17.51	34
佐賀県	17.41	35
山形県	16.78	36
鹿児島県	16.49	37
宮崎県	16.45	38
沖縄県	16.42	39
和歌山県	16.25	40
岩手県	16.13	41
長崎県	15.45	42
徳島県	15.41	43
秋田県	14.10	44
鳥取県	14.08	45
高知県	12.71	46
島根県	11.37	47
全国	32.39	

● 地方税割合（対歳入決算総額）



平成21年度の三重県の地方税割合（対歳入決算総額）は、28.54%となっています。

東京都が最も高く、神奈川県、埼玉県、愛知県と続いています。

● グラフデータ

単位：％

	東京	神奈川	三重	高知	島根
地方税割合 （対歳入決算総額）	63.92	55.48	28.54	12.71	11.37

【資料出所】

総務省統計局「社会生活統計指標」

【算出方法】

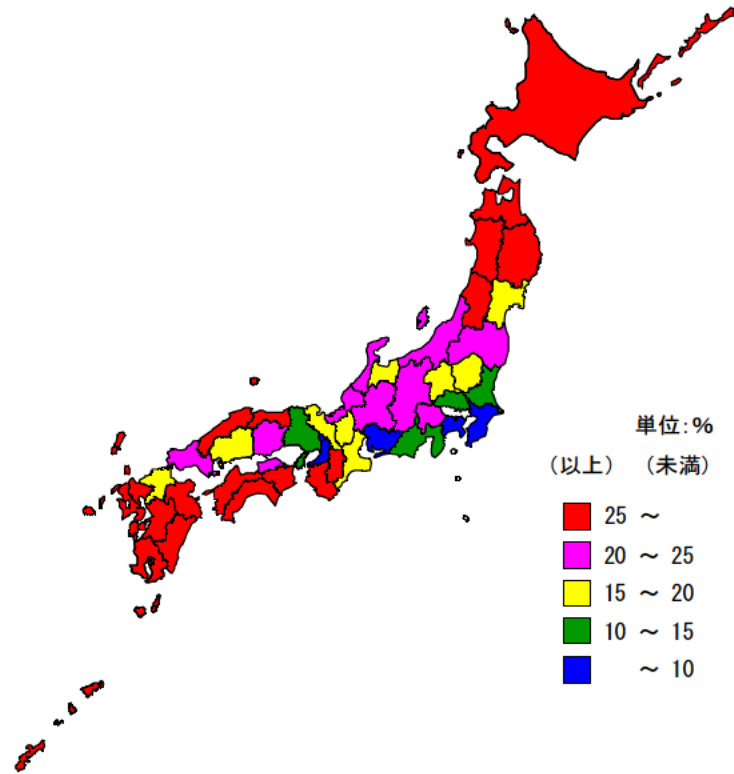
地方税割合＝地方税歳入決算総額÷歳入決算総額×100

【備考】

単位：%

都道府県	平成21年度	順位
鹿児島	32.29	1
高知	30.98	2
沖縄	29.97	3
鳥取	29.65	4
岩手	28.84	5
宮崎	28.51	6
青森	28.11	7
長野	27.98	8
山形	27.73	9
島根	27.63	10
秋田	27.29	11
徳島	27.03	12
奈良	26.27	13
熊本	25.92	14
大分	25.66	15
佐賀	25.56	16
佐賀	25.43	17
北海道	25.29	18
北和歌山	25.22	19
新潟	24.37	20
長野	24.09	21
福島	23.53	22
山梨	22.33	23
山口	22.08	24
福井	21.53	25
香川	21.16	26
石川	21.00	27
岡山	20.90	28
岐阜	20.12	29
宮城	19.76	30
富山	19.74	31
広島	19.04	32
三重	17.77	33
滋賀	17.37	34
京都	16.61	35
福岡	16.34	36
栃木	15.78	37
群馬	15.29	38
茨城	14.30	39
兵庫	13.71	40
静岡	12.51	41
埼玉	11.07	42
千葉	9.81	43
大阪	9.74	44
神奈川	2.74	45
愛知	1.77	46
東京	—	—
全	16.06	

● 地方交付税割合（対歳入決算総額）



平成21年度の三重県の地方交付税割合（対歳入決算総額）は、17.77%でとなっています。

鹿児島県が32.29%と最も高く、次いで高知県、沖縄県と続いています。

● グラフデータ

単位：%

	鹿児島	高知	三重	神奈川	愛知
地方交付税割合 （対歳入決算総額）	32.29	30.98	17.77	2.74	1.77

【資料出所】

総務省統計局「社会生活統計指標」

【算出方法】

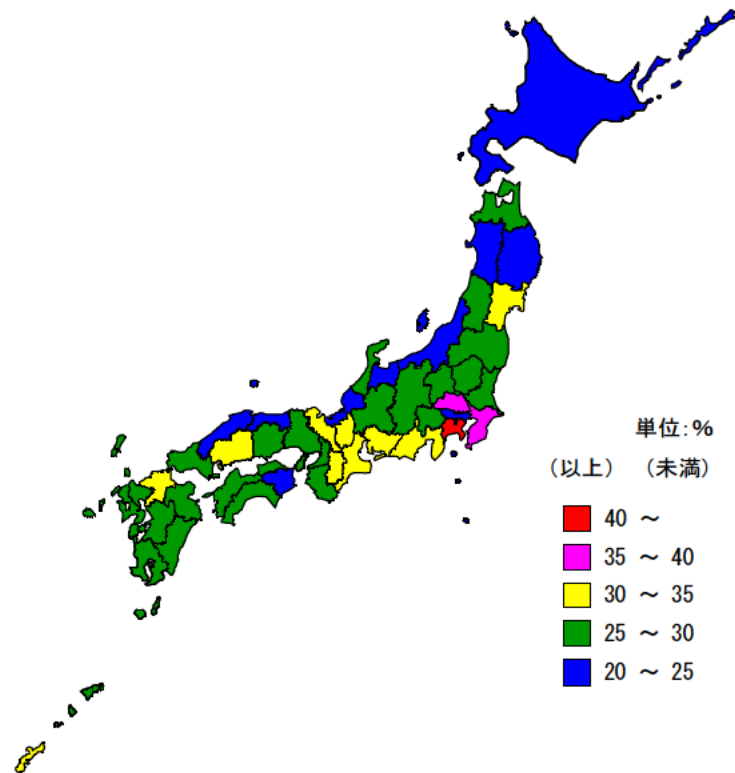
地方交付税割合＝地方交付税÷歳入決算総額×100

【備考】

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
神奈川県	41.01	1
埼玉県	39.02	2
千葉県	37.46	3
三重県	32.88	4
滋賀県	32.44	5
奈良県	32.33	6
静岡県	32.28	7
東京都	31.61	8
愛知県	31.13	9
広島県	30.72	10
宮城県	30.56	11
福岡県	30.55	12
沖縄県	30.49	13
福島県	29.42	14
栃木県	29.31	15
岡山県	29.12	16
長野県	28.89	17
茨城県	28.73	18
岐阜県	28.29	19
香川県	28.16	20
大阪府	28.16	21
愛媛県	28.09	22
群馬県	27.78	23
鹿児島県	27.59	24
長崎県	27.40	25
和歌山県	27.37	26
熊本県	27.02	27
大分県	26.93	28
石川県	26.89	29
山口県	26.76	30
山形県	26.66	31
高知県	26.06	32
青森県	25.95	33
兵庫県	25.92	34
佐賀県	25.78	35
宮崎県	25.74	36
山梨県	25.28	37
鳥取県	24.95	38
新潟県	24.94	39
北海道	24.76	40
岩手県	24.74	41
富山県	24.61	42
福井県	24.47	43
徳島県	23.97	44
東京都	23.35	45
秋田県	22.57	46
島根県	20.64	47
全国	28.43	

● 人件費割合（対歳出決算総額）



平成21年度の三重県の人件費割合（対歳出決算総額）は、32.88%となっています。
神奈川県が41.01%と最も高く、次いで埼玉県、千葉県となっています。

● グラフデータ

単位：％

	神奈川	埼玉	三重	秋田	島根
人件費割合 （対歳出決算総額）	41.01	39.02	32.88	22.57	20.64

【資料出所】

総務省統計局「社会生活統計指標」

【調査または報告書名】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

人件費割合＝都道府県人件費÷歳出総額×100

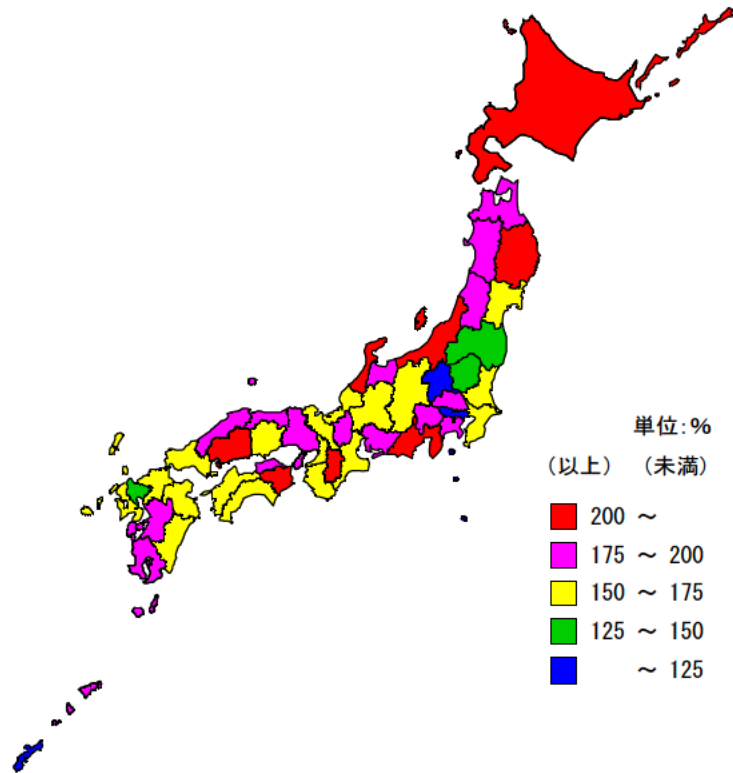
【備考】

全国値は各都道府県値の単純平均である。

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
新潟	233.6	1
石川	222.5	2
奈良	212.8	3
北海道	209.9	4
岩手	207.6	5
静岡	204.2	6
広島	202.2	7
徳島	201.0	8
山梨	196.6	9
鹿児島	196.3	10
埼玉	194.7	11
秋田	191.3	12
富山	189.9	13
山形	186.0	14
滋賀	185.6	15
愛知	184.7	16
香川	180.7	17
青森	178.4	18
鳥取	178.1	19
兵庫	177.2	20
島根	175.5	21
神奈川	175.2	22
熊本	175.1	23
福井	174.6	24
長野	173.2	25
岐阜	172.9	26
岡山	171.0	27
福岡	169.5	28
宮城	168.8	29
山口	167.7	30
大分	167.1	31
京都	164.6	32
高知	161.4	33
茨城	160.5	34
三重	158.8	35
千葉	158.3	36
長崎	156.0	37
宮崎	155.7	38
和歌山	155.4	39
大阪	155.0	40
愛媛	153.8	41
佐賀	143.7	42
福岡	139.4	43
栃木	126.7	44
群馬	122.6	45
沖縄	106.3	46
東京	89.1	47
全 国	169.4	

● 地方債現在高の割合（対歳出決算総額）



単位：％
 (以上) (未満)
 ■ 200 ~
 ■ 175 ~ 200
 ■ 150 ~ 175
 ■ 125 ~ 150
 ■ ~ 125

平成21年度の三重県の地方債現在高の割合（対歳出決算総額）は、158.8%となっています。
 新潟県が最も高く、次いで石川県、奈良県と続いています。

● グラフデータ

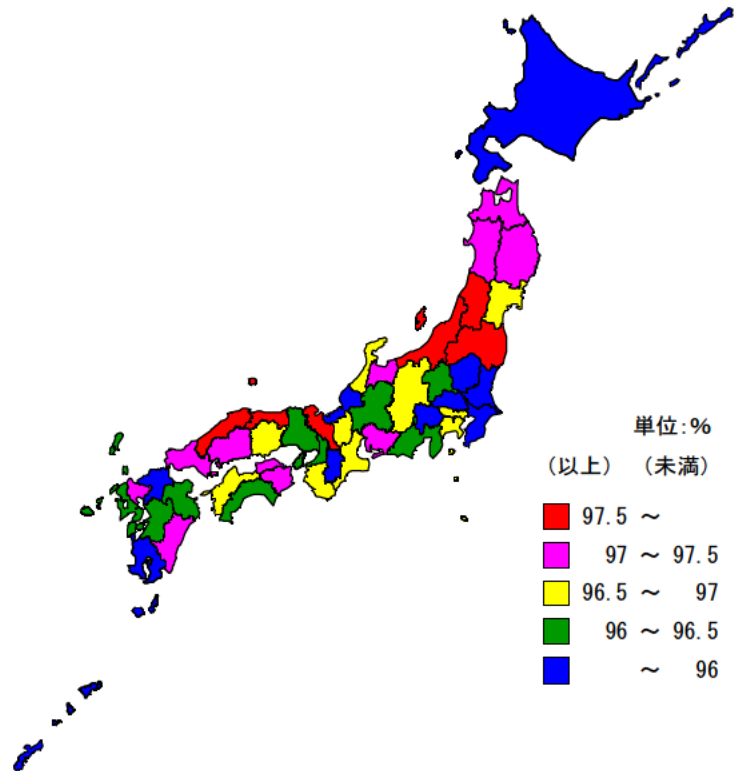
	新潟	石川	三重	沖縄	東京
地方債現在高の割合 （対歳出決算総額）	233.6	222.5	158.8	106.3	89.1

【資料出所】
 総務省統計局「社会生活統計指標」
 【調査または報告書名】
 総務省「地方財政状況調査」
 【算出方法】
 地方債現在高 ÷ 歳出決算総額 × 100
 【備考】

単位：％

都道府県	平成21年度	順位
島根	98.2	1
新潟	97.8	2
京都	97.7	3
鳥取	97.7	3
福島	97.6	5
山形	97.5	6
富山	97.4	7
愛知	97.4	7
徳島	97.4	7
香川	97.4	7
佐賀	97.4	7
青森	97.3	12
秋田	97.2	13
岩手	97.1	14
山口	97.1	14
広島	97.0	16
宮崎	97.0	16
三重	96.9	18
滋賀	96.9	18
石川	96.8	20
長野	96.8	20
愛媛	96.7	22
東京	96.6	23
奈良	96.6	23
神奈川	96.5	25
和歌山	96.5	25
岡山	96.5	25
岐阜	96.4	28
熊本	96.4	28
静岡	96.3	30
長崎	96.3	30
大分	96.3	30
大阪	96.2	33
群馬	96.1	34
兵庫	96.1	34
高知	96.0	36
栃木	95.9	37
鹿児島	95.9	37
福岡	95.8	39
茨城	95.7	40
山梨	95.7	40
北海道	95.5	42
奈良	95.5	42
埼玉	95.3	44
沖縄	95.2	45
千葉	94.7	46
福井	92.4	47
全 国	96.4	

● 地方税徴収率（都道府県税）



平成21年度の三重県の地方税徴収率（都道府県税）は、96.9%となっています。
島根県が最も高く、次いで新潟県、京都府となっています。

● グラフデータ

単位：％

	島根	新潟	三重	千葉	福井
地方税徴収率 （都道府県税）	98.2	97.8	96.9	94.7	92.4

【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

【算出方法】

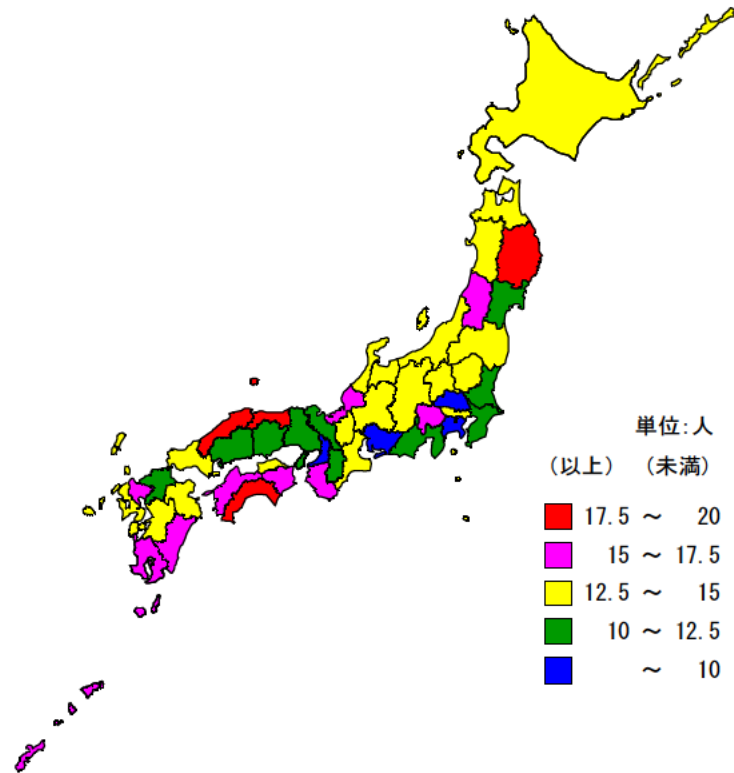
都道府県税徴収率＝都道府県税収入済額÷調定額×100

（※地方消費税を除いて計算）

単位：人

都道府県	平成21年度	順位
島根	19.61	1
鳥取	19.34	2
高知	18.64	3
岩手	18.29	4
徳島	17.18	5
福井	17.01	6
山梨	16.83	7
山形	16.62	8
沖縄	16.32	9
佐賀	16.30	10
宮崎	15.42	11
和歌山	15.36	12
鹿児島	15.15	13
愛媛	15.01	14
青森	14.98	15
長崎	14.85	16
新潟	14.68	17
大分	14.58	18
秋田	14.55	19
富山	14.53	20
香川	14.26	21
山口	14.23	22
北海道	13.98	23
石川	13.90	24
福島	13.85	25
滋賀	13.32	26
長野	13.29	27
東京	13.25	28
三重	13.07	29
岐阜	12.75	30
熊本	12.68	31
栃木	12.60	32
群馬	12.55	33
宮城	12.21	34
岡山	12.13	35
奈良	12.04	36
茨城	11.77	37
京都	11.42	38
兵庫	11.02	39
広島	10.98	40
静岡	10.33	41
千葉	10.18	42
福岡	10.16	43
愛知	9.95	44
大阪	9.74	45
埼玉	8.94	46
神奈川	8.53	47
全 国	12.14	

● 都道府県職員数（人口千人あたり）



平成21年度の三重県の都道府県職員数（人口千人あたり）は、13.07人となっています。

島根県が19.61人と最も多く、次いで鳥取県、高知県と続いています。

● グラフデータ

単位：人

	島根	鳥取	三重	埼玉	神奈川
都道府県職員数 （人口千人あたり）	19.61	19.34	13.07	8.94	8.53

【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査結果」

【算出方法】

都道府県職員数＝職員総数÷年度末住民基本台帳人口×1000

【備考】

一般職員、警察官、教育公務員、臨時職員の合計。